

# STUART HAMPSON

LONDON  
SPEAKER  
BUREAU

- Longest serving and most successful leaders of a blue-chip company and a highly regarded businessman.



優良企業と評判の高いビジネスマンの中でも最も長く、最も成功しているリーダーの一人であるSir Stuart Hampsonは、2007年3月の退職までの14年間John Lewis Partnershipの会長でした。

1982年2月、民事奉仕の12年の経歴を経て、人気があり好感の持てる実業家であるSir Stuartがパートナーシップに加わりました。いくつかのデパートで第一線での小売経験を積んだ後、彼はサウサンプトン、タイレル&グリーン（現ジョンルイスサウサンプトン）にあるパートナーシップのデパートを、ほぼ3年間マネージングディレクターとして経営しました。

## Topics

- Business
- Leadership
- Management
- Motivation

1986年に彼は研究と拡張のディレクターとしてパートナーシップの中央理事会に任命され、パートナーシップの開発プログラムを担当しました。彼は、High Wycombeでの初の郊外John Lewisデパート（1988年10月オープン）とAberdeen（1989年10月）とKingston（1990年9月）での新しいデパート、およびWatfordのTrewinsの移転を担当しました。（1990年8月）1989年5月に副議長がパートナーシップの責務に追加され、1993年にパートナーシップの4番目の会長になりました。

JLPの実力で14年間Sir Stuartは勇気ある近代化プログラムを主導しましたが、1929年の憲法共同所有権およびそのスタッフの幸福に具体化されていたパートナーシップの精神と原則を犠牲にすることはありませんでした。議長としての彼の14年は着実な拡大、オックスフォードストリートとスロンスクエアのデパートの改装、取引時間の延長、商品範囲の拡大、そしてJohn Lewis DirectとOcado自宅でのオンラインプレゼンスの確立を見ました。配達食料品サービス。

2007年3月末にSir Stuartが発表される直前に発表された2006年のパートナーシップの結果は、彼の努力の証です。税引前利益は前年同期比27%増の319百万ポンドの最高値を記録し、68,000人のスタッフ（または「パートナー」）は2005年から29%増の18百万ポンド相当の155百万ポンドのボーナスを共有した。給与のパーセントJohn Lewisが市場を凌駕し続けているという事実は、そのパートナーシップ構造の直接的な結果です、とSir Stuartは言います。「私たちの成功は、優れた顧客サービスを提供することに動機づけられている68,000人の人々によってなされた多くの改善からもたらされ、それはスタッフにフィードバックする利益につながります」と彼は言います。「それは好循環です」

スチュアート卿は計画政策に積極的に興味を持ち、1987年5月にオックスフォード小売グループの創立メンバーとして、町の中心部/町外開発の議論に深く関わっていました。

スチュアート卿の経歴の最初の部分は公務員で過ごした。彼は1969年に貿易委員会に加わり、その後ジュネーブの国連へのイギリス伝道部で2年間勤めました。

1978年に彼は価格と消費者保護のための国務長官Roy Hattersleyの主任秘書に任命されました。その中で彼は特に賃金、物価と合併政策に関心がありました。

1979年の政権交代で、彼は消費者担当大臣（当時はサリー・オープンハイム夫人）、商務長官（当時はジョン・ノット氏）の次官補を歴任しました。輸出促進と競争政策への関心。その後、同部の国務長官に任命されたとき、彼はジョン・ビフェン氏に任せました。

1981年4月、彼は秘書補佐官に昇進し、Drek Rayner卿のもとで公務員の効率の側面を調べたチームに割り当てられました。彼のプロジェクトは貿易産業省の人事管理を扱っていました。

London Firstの創立副会長で、かつての英国王立農業協会会長（2005/06）で、彼は従業員持株会の会長であり、従業員が事業に従事することの利点を引き続き支持しています。スチュアート卿は恵まれない地域社会で経済的更新に取り組むチームの議長を務め、彼はこの分野でプリンスオブウェールズの大使の一人です。彼は、気候変動に対するより強力な行動を政府に求めるコーポレートリーダーグループのメンバーです。

スチュアート卿は「明日の会社への王立芸術協会の照会：変化する世界におけるビジネスの役割」のメンバーであり、1996年には明日の会社のセンターの責任者、そして1998年から99年には会長になりました。彼は1995年にRSA評議会に選出され、1997年には会計を、1999年5月から2001年10月までは会長を務めました。

Sir Stuartは1998年のQueen's Birthdayで騎士学士号を授与されました。2001年にオックスフォードのSt John's Collegeで名誉フェロシップに選ばれ、1969年に彼は（現代言語で）彼の最初の学位を取得しました。彼は名誉博士号を授与されました。1998年1月にキングストン大学、2001年11月にサウサンプトンソレント大学、2007年7月にミドルセックス大学で経営管理学の修士号を取得。

Sir Stuart HampsonはThe Crown Estateの会長であり、ロンドンをはじめとする400以上の商業用不動産、イギリス、スコットランド、ウェールズのおよそ146,000ヘクタールの農地、森林を含む60億ポンド以上のポートフォリオを管理しています。12海里の領土の制限に海底と一緒に、英国の前景の半分。